

JOINUS!

WEST 2016 Vol.1

定期採用情報サイトが オープンしました!

定期採用に関する情報や、当法人で働く人々の様子を、
当法人の定期採用HP及びFacebook、
また9月Open予定の2016年 定期採用ブログにて案内していきます。
就職活動に向けた情報収集にご活用いただければと思います。

◆ 定期採用HP ◆

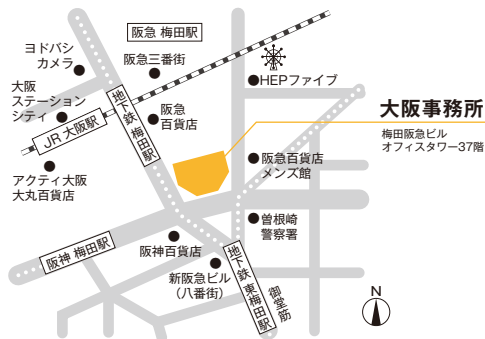
<http://www.shinnihon.or.jp/recruit/>

◆ MY PAGE ENTRY ◆

<https://mypage.1170.i-web.jp.com/EYshinnihon2016/>

◆ Facebook ◆

<https://www.facebook.com/EY.recruit.KC>



新日本有限責任監査法人 大阪事務所

〒530-0017
大阪市北区角田町8-1
梅田阪急ビルオフィスタワー37階

リクルート専用フリーダイヤル

☎ 0120-456-163



INDEX

ー トップインタビュー

当法人の西日本事業部長が、
将来のビジョンや魅力について語ります。

ー 法人構成員インタビュー

大阪事務所で活躍する会計士の皆さんに、
いろいろな質問をしました。

ー 論文式試験終了～内定までの過ごし方

論文式試験終了からの過ごし方を
若手スタッフに聞いてみました。

Interview

» Senior Partner

プロフェッショナルとして 活躍する舞台

受験生の皆さんは、試験合格後、会計士としてさまざまな分野で活躍できることに胸を躍らせているかと思います。

新日本有限責任監査法人 西日本事業部(以下、当法人)では、一人一人がプロフェッショナルになれるよう、大きな舞台や成長できる環境が整っています。

JOINUS!WEST1号(以下、当冊子)では、そのような当法人の魅力や法人構成員の活躍をお伝えしていきます。当冊子が皆さんの将来のキャリアプランの設計に少しでもお役にたてればと思います。



常務理事
西日本事業部 事業部長
シニアパートナー

松本 要

Kaname Matsumoto

Q 新たに西日本事業部長に就任されて、当法人をどのように変えていきたいですか？

A 当法人はEYのメンバーファームとして監査業務を大規模に展開して来ましたが、社会の期待にさらに十分に答えるために、透明性が高いガバナンスによる法人運営に加え、より現場に密着した監査の品質管理を重視する組織風土の醸成に現在取り組んでいます。当法人はこれらの取り組みを着実に進めることによって、監査法人のロールモデルになることを目指しているからです。

私たちはこの方針の下、監査業務について何よりも高品質な監査サービスの提供を最優先しています。そのために当法人の人財育成については、個々の構成員が高い専門的能力を有する魅力的なプロフェッショナルになるように、幅広い実務経験の機会とさまざまな研修の機会を設けています。

これらの取り組みの中、私たちが所属する大阪事務所は、西日本事業部の中核となる事務所として日々業務に励んでいます。この西日本事業部は関西、中国、四国、九州を網羅する大きな事業部であり、この大きな舞台で皆さんは思う存分活躍し、プロフェッショナルとしての経験を日々積み重ねられることを約束します。

Q そのために、どのような人財を求めていますか？

A 当法人はこれからも社会の期待に高いレベルで応えるための変革を続けていきます。

そのために私たちは、全構成員がそれぞれプロフェッショナルとして日々の研鑽を続けると共に、環境の変化に柔軟に対応できる能力や自発的に思考し行動できる主体性、常に物事を前向きに捉えることができる積極性を有する、新たな人財を求めています。

監査法人に対する社会の期待が高まる中で、より厳格な品質管理が求められ、監査業務の魅

力が乏しくなっていると考える方がおられるかもしれません。しかし、このような状態は私たちの社会的な役割、経済活動を支える機能がいかに重要であるかを示しており、私たちが業務の中で働きがいや達成感を感じ、自己実現できる大きなチャンスでもあります。

そのために、皆さんもぜひ当法人でプロフェッショナルへの第一歩を踏み出してみませんか？

Q 当法人の魅力について教えてください

A 当法人は人が最も重要な財産であるという考えに基づいて、これまで研修制度の充実、職場環境の整備、多様な働き方を可能にする仕組みの導入に努めてきました。このような取り組みの結果、当法人の構成員は一人一人がプロフェッショナルとして生き生きと活躍していると実感しています。

また当法人は数多くのクライアントを持っていますが、その中には日本を代表する大企業、ボーダーレスに展開している国際的な企業、伸び盛りの新興成長企業、新規上場を目指す企業、地方公共団体などのさまざまな企業や団体が含まれます。もちろん私たちは監査法人として監査を中心としたサービスを提供していますが、EY ジャパン・グループを形成する他のグループ会社と一緒に税務サービス、アドバイザリー・サービス、トランザクション・アドバイザリー・サービス(M&Aなど)といったクライアントが必要とする多様なサービスを提供する体制も整えています。したがって皆さんが当法人に入社されるとこのようなサービスラインの人達と共に仕事をする機会もあります。

監査業務の経験を積む中でこれらの監査以外の領域に興味を持ち、監査で得た経験や知識を基礎としてこれらの領域の専門家として成長できることも、当法人の大きな魅力だと皆さんにお伝えしたいですね。



message

当法人は監査法人のロールモデルとなることを目指して変革を続けていきます。皆さんが当法人に魅力を感じて、合格後に一緒に働けることを楽しみにしています。

Interview

≫ Staff ~ Senior Partner



自分のやりたいことが
実現できる場所

スタッフ
大阪国際部所属

西下 藍

Ai Nishishita

Q 当法人を選んだ決め手とは?

A 私が当法人に決めた一番の決め手は、説明会でテーブルについてくださったリクルーターの方々、とても話しやすかったことです。

直感ですが、自分に一番合っていると感じたんですね。

また、私は英語に興味があったため、英語に日常的に触れることができる国際部があることも、もう一つの決め手でした。将来の強みとして、会計士+αを考えたときに、以前から興味があった英語を使えれば、自分の将来が広がるのではないかと考え、当法人を選びました。

現在、世界中の会計士とやりとりをしたり、さまざまな経験を積ませていただき、会計士として刺激的な日々を送っております。自分の直感を信じて、当法人を選んで良かったです!

message

受験生の皆さん、論文式試験お疲れ様でした。まずは、今までずっとがんばってきた自分をゆっくり休めてあげてください。そして皆さんが、自分の思い描いていた会計士像を叶えられる法人と出会えることを願っております。それが当法人であり、来年皆さんと一緒に働ける日が来れば幸いです。



忙しいときほどオン/
オフの切り替えが大事

シニア
監査部門第3グループ所属

谷 博子

Hiroko Tani

Q 仕事のオンとプライベートのオフをどのようにされていますか?

A オンとオフの切り替えが難しいこともありますが、忙しいときほど気持ちの切り替えは大事だと思っています。

例えば私の場合は、自宅に帰ったあとや休日には音楽を聴いたり、家族とゆっくり過ごしたりするなど好きなことをして、少しの時間でもリラックスして過ごすように心がけています。

もちろん、繁忙期などはとことん仕事に取組む時期もありますが、そうした場合でも、あらかじめ旅行の計画を立てておくなど、プライベートの楽しみも持ちながら、仕事に取り組んでいますね。

message

受験勉強で一生懸命過ごしてきた時間や努力は、絶対に役に立つときがきます。合格後、会計士としての自分の理想像を思い描いて、日々過ごしてもらえればと思います。皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています!

Q アドバイザリー業務を通して学んだことや、これからそれをどう生かしていきたいですか?

A アドバイザリー業務では、M&Aでの財務DDや、事業再生での事業計画策定支援などを提供しています。それを銀行などのクライアント内外の関係者や弁護士などの外部の専門家チームと協力して進めることが多いですね。そこから、それぞれの立場を踏まえて数値に落とし込み、関係者間の合意形成をしていく重要性を学びました。今後は、業務を通じて、財務だけではなく経営全般の観点から、クライアントの行動に変化を促せる会計士を目指しています。

(注)財務DD: デューデリジェンスのこと。
財務会計面で重要な影響を及ぼす事項について調査し、評価すること

message

実務に携わってから、会計士のフィールドが受験生のころに想像していた以上に幅広いことを実感しました。財務を理解し、数値に基づいて周囲を説得できる人材は、社会で非常に価値を認められます。会計士として何がしたいかを、わくわくしながらゆっくり考えてみてください!



会計士のフィールドは
想像以上に広い

シニア
大阪アドバイザリー部所属

七瀧 雅之

Masayuki Nanataki

Q パブリックセクター関連業務を志した理由や今のやりがいは何ですか?

A パブリックセクター関連業務を志した理由は、やはり「社会に大きな影響を与える仕事」だからです。これは、自分自身の「やりがい」にも通じます。

例えば地方公共団体がクライアントであった場合、民間企業と異なり、ステークホルダー(利害関係者)は全ての住民の方になります。特定の団体の利益ではなく、「全ての住民にとってあるべき姿は何か」、「何が正しいのか」を考えることが重要となります。

前例や詳細なルールがないことも多く、簡単ではないこともあるのですが、やりがいがある楽しいですね。

日頃から社会で起こっている出来事に問題意識を持ちながら、「何が正しいのか」を法人の仲間と共に真剣に考え、自分の中の「モノサシ」を固めていく。そして、クライアントにソリューションを提供する今の仕事に満足しています。

message

これまで一生懸命がんばってきた自分を、褒めてください。気分転換も大事ですよ。努力に結果は必ずついてきますので、自分を信じて日々過ごしてくださいね。そして会計士になった先にはいろいろな道が皆さんを待っています。パブリックもその一つです! 皆さんと一緒に仕事ができる日を心待ちにしております!



影響の大きい仕事だから
やりがいがある

マネージャー
大阪パブリック所属

谷口 信介

Shinsuke Taniguchi

Interview

≫ Staff～Senior Partner



育児の経験で学んだ
時間の大切さ

シニアマネージャー
監査部門第6グループ所属

宮口 亜希
Aki Miyaguchi

Q キャリアの中でさまざまなライフイベントや苦難を乗り越えられた上で、一番大切にしていることは何ですか？

A やはり仕事の効率性でしょうか。3人の出産と育児を経験し、時間の大切さが身に染みしています。限られた時間の中で効率よく仕事をこなすためには、仕事に優先順位をつけ、しっかり準備をしてから臨むことが大切ですね。
また、チームメンバーとのコミュニケーションもとても大切だと思います。私の場合は「いつも明るく」を心がけています。しんどいときや辛いときこそ「明るく」をモットーに、コミュニケーションをとるようにしています。

message

目標に向かって走っている人はキラキラしています。皆さんもきっとそうでしょう。試験勉強はとてつもなくハードだと思いますが、その高い壁を乗り越えられたときの達成感、充実感は計り知れませんよ！

Q これまでで一番やりがいのあった仕事や会計士の魅力について教えていただけますでしょうか？

A あるクライアントがバブル崩壊により、財務内容が極めて悪化しました。監査人として、心情的にはクライアントが選択した会計処理に共感を持ちつつも、社長以下の経営陣に対して厳しい態度で臨みました。クライアントとの関係も微妙になり、精神的にも追い詰められましたが、クライアント一丸となった自助努力の結果、見事に高収益企業になりました。
件の社長が退任される時、「ありがとう！戦友！」と握手を求めてくださったときには、会計士をやってよかったと心から思いましたね。

message

いつも職業専門家として自覚をして仕事をすれば、必ず報われる、本当にやりがいのある職業だということです。一緒にがんばりましょう！



厳しい仕事の中でも
必ず報われる瞬間がある

シニアパートナー
監査部門第4グループ所属

谷上 和範
Kazunori Tanigami

論文式試験終了～内定までの過ごし方

論文式試験が終わってから内定を得るまで3カ月。
この期間、どんな過ごし方をしたのか若手スタッフに質問しました。

スタッフに質問!

Q 試験終了後、どんなことをして過ごしましたか？

A

- ・今まで我慢していた分、思いっきり遊ぶ
- ・旅行、短期留学に行く
- ・趣味に没頭する ・とにかく寝る
- ・就職後の一人暮らし資金を貯めるため、アルバイト
- ・監査業務で使用するエクセルの勉強



8月19日～21日

論文式試験
終了

9月2日・3日

法人説明会
開催決定!

11月11日

合格発表

11月末

内定!

CHECK!

法人概要説明やフリーディスカッション、オフィス見学を行う予定です。MY PAGEへのエントリーもお忘れなく!

CHECK!

合格発表後、すぐに合格者向け法人説明会や面接が開始されます。そのため、事前に就職活動の準備を行っておくと安心です。

スタッフに質問!

Q 就活対策はどんなことをしましたか？

A

- ・自己分析 ・予備校の面接対策講座
- ・エントリーシートを模擬作成 ・法人研究
- ・会計士の先輩に会って、法人や就活の話聞く



あとがき

リクローターの青地(左)と早川(右)です。皆さん、論文式試験お疲れ様でした。長い受験勉強が終わり、まずは疲れた体をゆっくり癒してあげてください。
試験の合格発表まで時間があるので、この機会に自分自身とよく向き合い、会計士として何がしたいかを考えるのもいいかもしれませんね。
当法人では熱意を持った、たくさんの職員と働くことで多くのことを学べます。また、9月13日(火)から2016年 定期採用ブログをHP上で配信予定です。
9月2日(金)・3日(土)には、法人説明会の開催を予定しておりますので、ぜひ参加してください! お待ちしています!

